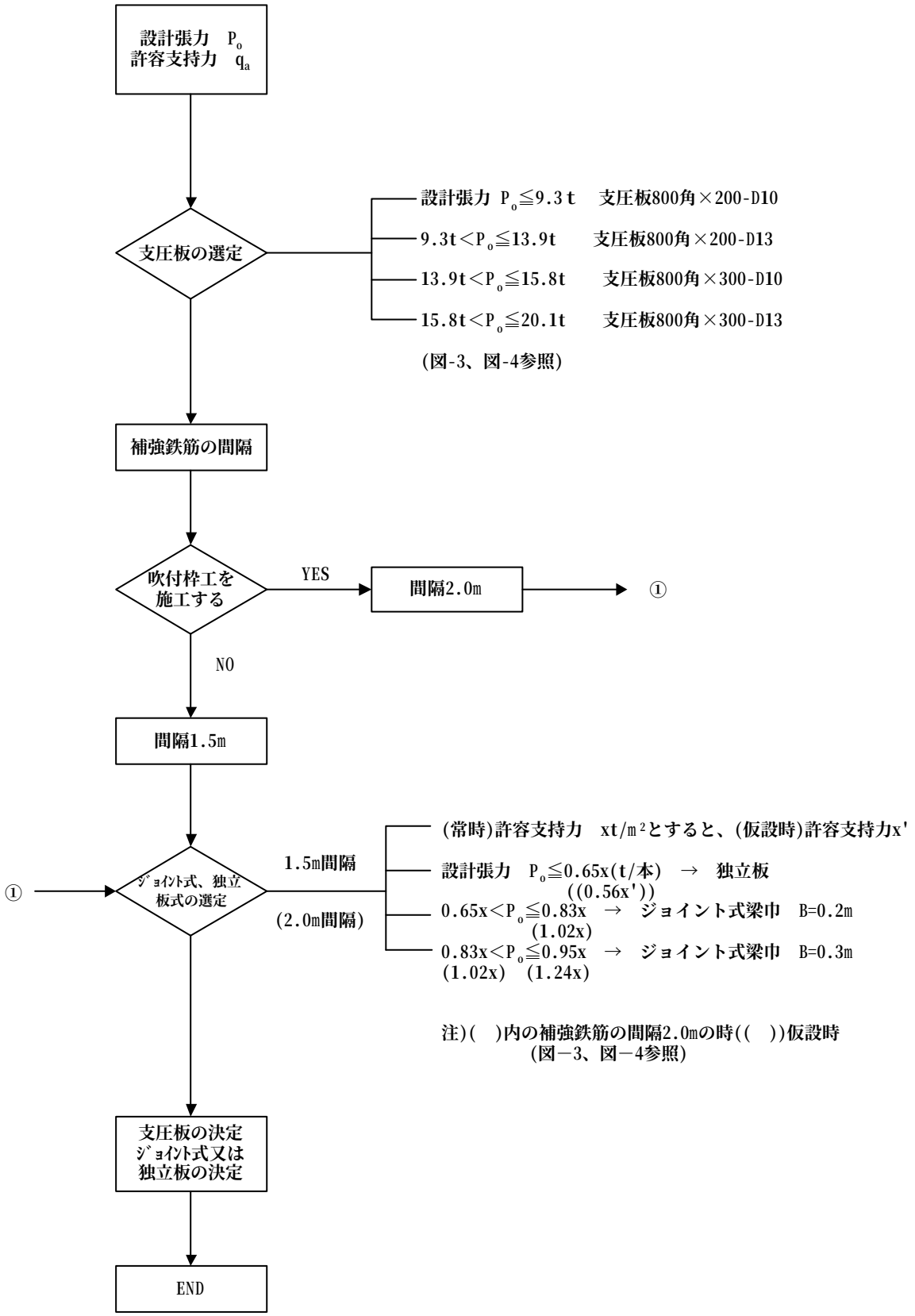
タイプ選定フロー


設計張力 P_o
許容支持力 q_a
支圧板の選定
設計張力 P_o≦9.3t 支圧板800角×200-D10
9.3t＜P_o≦13.9t 支圧板800角×200-D13
13.9t＜P_o≦15.8t 支圧板800角×300-D10
15.8t＜P_o≦20.1t 支圧板800角×300-D13
(図-3、図-4参照)
補強鉄筋の間隔
吹付枠工を施工する
YES
間隔2.0m
①
NO
間隔1.5m
①
ｼﾞｮｲﾝﾄ式、独立板式の選定
1.5m間隔
(2.0m間隔)
(常時)許容支持力 xt/m²とすると、(仮設時)許容支持力x'
設計張力 P_o≦0.65x(t/本) → 独立板
((0.56x'))
0.65x＜P_o≦0.83x → ジョイント式梁巾 B=0.2m
(1.02x)
0.83x＜P_o≦0.95x → ジョイント式梁巾 B=0.3m
(1.02x) (1.24x)
注)( )内の補強鉄筋の間隔2.0mの時(( ))仮設時
(図－3、図－4参照)
支圧板の決定
ｼﾞｮｲﾝﾄ式又は独立板の決定
END